

(参考) 中高年齢層向けの活用について

(参考) 中高年齢層向けの活用について

能力証明シートを活用し、中高年齢層の経験に基づく能力を明らかにします。

- 人生100年時代へ向け、多様な就労・社会参加の促進が進められている中で、能力証明シートを活用して自身の能力を明らかにすることは、中高年齢層※1が意欲・能力を活かして活躍するために効果的な取組です。

中高年齢層のキャリアにみられる傾向

環境面

- 学校・企業でキャリア教育を受ける機会が比較的少なかった。
- 多くの企業で終身型、メンバーシップ型の雇用体系をとっていた。
- 現行業務に追われてキャリアを考える余裕があまりなかった。
- 既定のキャリアパスを進むことが、安定的に生計を立てる有効な手段であると言われることが多かった。
- ゼネラリストが評価される傾向があり、専門的スキルの向上・アピールを図る機会が少なかった。

キャリアへの向き合い方

- キャリアを意識したり、振り返ったりすることがあまりなかった。
- 潜在的な能力を見つける必要性を感じなかった。
- 能力を体系的に整理する機会があまりなかった。
- 能力を活用し、将来のキャリアパスを考える機会が少なかった。
- 自身の経験や能力について、アピールする内容を整理する機会が少なく、アピールすることにも慣れていなかった。

中高年齢層への能力証明シートの活用効果 (労働者にとってのメリット)

- キャリアの洗い出し
- 潜在的な能力への気づき
- 能力の体系的整理
- キャリアプランの再設計
- 自信を持った自己アピール

⇒経験に基づく能力が明らかに

- ✓ 専門的な知識・スキル・経験
- ✓ 仕事の仕方に関する知識・スキル
- ✓ 人との関わり方に関するスキル
- ✓ 環境への適応能力
- ✓ 人脈

※1 中高年齢層とは、40歳代以上の中高年労働者を想定

(参考) 中高年齢層向けの活用について

中高年齢層の経験に基づく能力は、企業が抱える経営課題の解決の一助となります。

- 能力証明シートの活用によって明らかになった中高年齢の経験に基づく能力は、企業が抱える経営課題の解決のための一助になると考えられます。

能力証明シートにより明らかになる能力

中高年齢層のポテンシャル

専門的な知識・スキル・経験

専門的な知識・スキルの保有と
その活用経験がある

仕事の仕方に関する知識・スキル

様々な状況での仕事の体験から
仕事の仕方、進め方を習得している

人との関わり方に関するスキル

社内でのマネジメントだけでなく、
社外の顧客対応など対人スキルがある

環境への適応能力

様々な職場、仕事環境を
経験し適応能力がある

人脈

相談したり頼れる友人、知人、
上司、部下、先輩、後輩などがある

中高年齢層の強み

- ・ 経営者や幹部からの支持や信頼を獲得できる
- ・ 課題を発見できる
- ・ 組織横断のプロジェクトを推進できる
- ・ 顧客や社外パートナーと関係を構築できる
- ・ 状況に臨機応変に対応できる
- ・ メンバーをマネジメント、育成支援することができる
- ・ 必要な情報、伝手を得ることができる
- ・ 困難に直面しても折れない、責任を最後まで果たす

中高年齢層の能力を課題解決に活用

中高年齢層の活用が解決に向けた有効な手段になりうると考えられる課題※1

- ・ 業務の改善や仕組みの再構築
- ・ 販路の拡大や新規顧客開拓
- ・ 新たな事業領域への進出
- ・ 新技術や新製品の研究開発
- ・ 次期経営者候補の確保
- ・ 組織に所属する一人ひとりの底上げ
- ・ 悪化した業績の改善
- ・ 事業の再編や再構築

※1 (参考)「ミドルのチカラ」(一般社団法人 人材サービス産業協議会)